

今後10年間の 雪対策の 計画が完成

みんなで

計画検討

●検討の道のり

市民参加による計画づくりを行い、市民の意見や要望の把握に努めました。

19年10月

・検討委員会
立ち上げ

●検討委員会

検討委員会は、市民公募委員
や学識経験者など19人で構成。
約1年間で、6回の委員会を
開催し、21年1月に提言書を
まとめました。



21年4月

・素案公表
・意見募集
・アンケート調査
・意見交換会

●素案に対する意見の収集

検討委員会の提言書を基に
作成した素案を公表し、市民
意見を募集。1万人を対象に
したアンケート調査や、市内
41カ所で意見交換会を行い、
市民意見の収集に努めました。



21年10月

・計画案公表
・パブリック
コメント

例えば、こんな意見がありました

路上駐車を見ても、
同じ町内会の
人には注意
しづらいのよ...



公園などをもっと
積極的に
雪置き場として
活用しては？



バス路線など
市民生活に影響の
大きい道路は、
除排雪を強化して



雪国ならではの
生活や遊びの
工夫をもっとPR
してみては？



プランに反映

「冬のみちづくりプラン」が完成

6つの 目標

6つの目標を掲げ、その達成に向けた行政と市民の役割や取り組みを定めています。

目標1 冬の市民生活ルールの確立

目標4 メリハリをつけた冬期道路の管理

目標2 排雪量の抑制

目標5 安全な冬期交通環境の確保

目標3 除排雪体制の確保

目標6 冬の文化の創造

